

平成26年産米の市町村別生産数量目標について

平成25年12月19日

1 国から熊本県への米の生産数量目標の通知

熊本県における26年産米の生産数量目標は、昨年より減少し、189,920トン(36,880ha)となった。

※(参考)米の生産数量目標の推移

	24年産	25年産	26年産	前年からの減少量等
熊本県 (対前年)	200,160トン (99.1%) 38,870ha	197,710トン (98.8%) 38,390ha	189,920トン (96.1%) 36,880ha	▲7,790トン (▲3.9%) ▲1,510ha
全国 (対前年)	793万トン (99.7%) 150万ha	791万トン (99.7%) 150万ha	765万トン (96.7%) 145万ha	▲26万トン (▲3.3%) ▲5万ha

2 市町村別生産数量目標算定の基本的な考え方

- (1) 国においては、米政策の大幅な見直しが行われ、需要に応じた生産を推進するため、水田活用の直接支払交付金の充実やきめ細かい需給情報の提供等の環境整備を進め、その定着状況をみながら、5年後を目途に、行政による生産数量目標の配分に頼らずとも、国が策定する需給見通し等を踏まえつつ生産者や集荷業者・団体が中心となって需要に応じた生産が行える状況になるよう、行政・生産者団体・現場が一体となって取り組むこととしている。
- (2) このような状況の中、26年産米については例年どおり国からの配分を受け、市町村別生産数量目標の配分を行うが、その算定は、営農の安定性・継続性や作付実績、市町村間調整の取組み等を踏まえて、総合的な検討を行うこととし、客観性のある公正な配分要素にて算定することとする。
- (3) 配分削減申出があった4市町村については、要望のあった数量11,995トンを目安として配分する。
- (4) 算定に用いる25年産米市町村別生産数量目標は、25年産米の配分において削減申出のあった2町村の削減前の数量を用いることとする。
- (5) 横島干拓分の860トンについては、玉名市に別枠として配分する。

3 市町村別の生産数量目標等

3頁のとおり

平成26年産米の市町村別生産数量目標等の算定方法

1 市町村別生産数量目標の算定方法

○ 前提事項

・国からの本県への配分数量	…	189,920ト (①)
・配分削減の申出があった4市町村の配分数量計	…	11,995ト (②)
・横島干拓分	…	860ト (③)
・配分削減申出4市町村分及び横島干拓分を除く41市町村への配分数量計 (以下、「市町村配分数量」という)	…	177,065ト (④)
		(④=①-(②+③))

・市町村配分数量177,065ト (④)のうち、

(1) シェア割

95% (168,212ト)は、41市町村に対し25年産生産数量に応じて配分。

$$\text{算定方法} : 168,212ト \times \frac{41 \text{各市町村の} 25 \text{年産生産数量目標}}{41 \text{市町村の} 25 \text{年産生産数量目標の合計}}$$

(2) 作付実績割

残り5% (8,853ト)は、市町村間調整実績等を配慮した作付実績割で配分。

$$\text{算定方法} : 8,853ト \times \frac{41 \text{各市町村の作付実績 (数量換算値)}}{41 \text{市町村の作付実績の合計 (数量換算値)}}$$

〔市町村間調整実績等への配慮方法〕

- 25年産米の作付実績が、生産数量目標面積換算値 (以下、「面積換算値」という)を下回った市町村に対し、面積換算値を下回る面積の1/2を作付実績に加算。
- 但し、市町村間調整に取り組みず、面積換算値を下回る面積が、面積換算値に対し▲10%以上となった市町村においては、作付実績のみとする。
- なお、過剰作付が算定上有利にならないよう、過剰作付市町村においては、当初の面積換算値を作付実績とする。
- 市町村間調整により面積換算値が減少した市町村においては、調整した面積全量を作付実績に加算。

※ 算定に当たっては、上記a～dの数量換算値とする。

(3) 41市町村への配分数量 : (1) + (2)

2 面積換算値の算定方法

$$A = \frac{\text{市町村別生産数量目標 (※1)}}{7中5による市町村別面積換算基準単収 (※2)}$$

Aの合計を県の面積換算値(※3)に合わせるため以下の補正を行う。

$$\text{市町村別面積} = 36,880 \text{ha (県の面積換算値)} \times \frac{A}{A \text{の合計}}$$

※1 県が算定し市町村に情報提供する市町村別の生産数量目標。

※2 九州農政局統計部発行、農林水産統計の市町村別10a当たり収量の直近7ヶ年 (18年産米から24年産米)のうち、その最高値と最低値を除いた中庸5ヶ年の平均値。(7中5)

※3 国から示された熊本県の生産数量目標に係る面積換算値。

(国から県の面積換算値は、本県の平年収量515kg/10aで算定。)

平成26年産米の市町村別生産数量目標 一覧表

市町村名	H26年産米	
	生産数量目標(t)	面積換算値(ha)
熊本市	24,678	4,460
宇土市	3,935	709
宇城市	8,730	1,712
美里町	2,108	442
荒尾市	2,028	402
玉名市	12,881	2,385
玉東町	677	132
和水町	2,746	543
南関町	2,229	437
長洲町	1,532	288
山鹿市	11,134	2,077
菊池市	10,272	1,916
合志市	2,356	446
大津町	1,929	344
菊陽町	2,165	390
阿蘇市	12,996	2,654
南小国町	1,151	244
小国町	1,563	335
産山村	745	162
高森町	865	177
南阿蘇村	6,236	1,225
西原村	753	145
御船町	3,089	577
嘉島町	2,374	418
益城町	3,492	641
甲佐町	2,291	424
山都町	7,000	1,432
八代市	18,368	3,646
氷川町	4,093	756
水俣市	996	210
芦北町	2,390	490
津奈木町	345	69
人吉市	2,858	557
錦町	3,622	697
あさぎり町	6,916	1,322
多良木町	4,077	780
湯前町	1,520	294
水上村	642	131
相良村	1,224	244
五木村	50	12
山江村	631	126
球磨村	659	140
天草市	7,242	1,733
上天草市	1,451	349
苓北町	881	207
県計	189,920	36,880